

あわつと感染症情報 (2025-46)

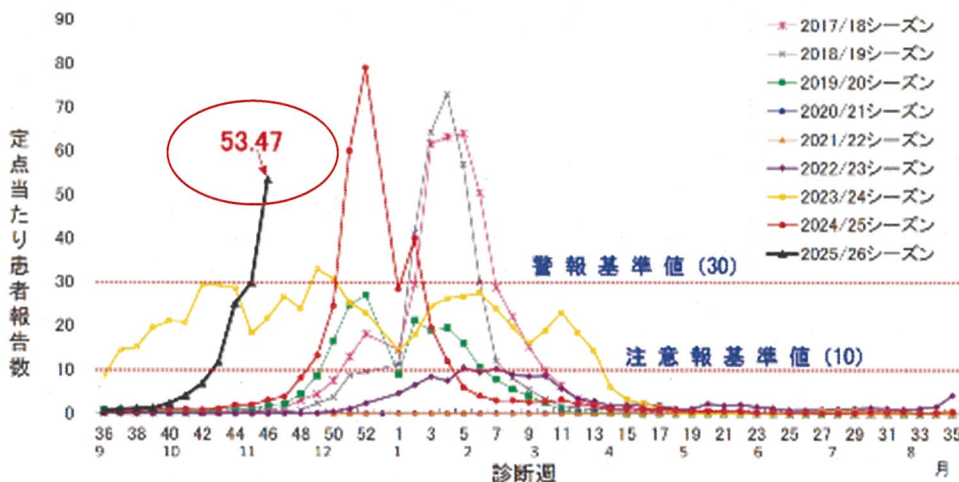
千葉県安房保健所発
2025 年 11 月 21 日配信

今週のトピックス

千葉県では、インフルエンザ警報を発令中です！

県内での、2025 年第 46 週(11 月 10 日から 11 月 16 日まで)の定点当たり患者報告数が **53.47 人** となり、国の定める警報基準値(30)を超えたため、インフルエンザの予防対策を更に徹底いただくことを目的に、「インフルエンザ警報」を発令しました。

図：千葉県の流行シーズン別インフルエンザ定点当たり患者報告数



★インフルエンザの予防方法★

- 1 こまめな手洗いとマスクの着用
- 2 適度な湿度の保持
- 3 十分な休養とバランスのとれた栄養摂取
- 4 人混みや繁華街への外出を控える
- 5 室内ではこまめに換気をする
- 6 ワクチン接種



<参考>インフルエンザから身を守ろう(千葉県) <https://www.pref.chiba.lg.jp/shippei/kansenshou/influenza/influenza-yobou.html>
インフルエンザ警報の発令について(千葉県) <https://www.pref.chiba.lg.jp/shippei/press/2025/infulu-keihou2025.html>

安房管内の感染症発生状況

新型コロナウイルス感染症

安房

県内

★安房管内における2025年第46週(令和7年11月10日～令和7年11月16日)の定点医療機関当たりの報告数は**1.83人**と前週0.50人と比べ、増加しました。

(県全体の報告数は1.43人と前週1.61人と比べ、減少)

<参考>・新型コロナウイルス感染症について(千葉県)

<https://www.pref.chiba.lg.jp/kenfuku/kansenshou/ncov/covid19-chiba-index.html>

・新型コロナウイルス感染症への対応(千葉県)

<https://www.pref.chiba.lg.jp/kenfuku/kansenshou/ncov/covid19-category5.html>

インフルエンザ

安房

県内

★安房管内における2025年第46週(令和7年11月10日～令和7年11月16日)の定点医療機関当たりの報告数は24.17人と前週16.17人と比べ、増加しました。

インフルエンザ警報発令中!

(県全体の報告数は53.47人と前週29.95人と比べ、増加)

<参考>インフルエンザから身を守ろう(千葉県) <https://www.pref.chiba.lg.jp/shippei/kansenshou/influenza/influenza-yobou.html>
インフルエンザ注意報の発令について(千葉県) <https://www.pref.chiba.lg.jp/shippei/press/2025/infulu1029.html>

感染性胃腸炎

安房

県内

★安房管内における2025年第46週(令和7年11月10日～令和7年11月16日)の定点医療機関当たりの報告数は0.50人と前週0.25人と比べ、増加しました。

(県全体の報告数は3.79人と前週2.98人と比べ、増加)

<参考>・感染性胃腸炎(特にノロウイルス)について(厚生労働省)
<https://www.mhlw.go.jp/bunya/kenkou/kekkaku-kansenshou19/norovirus/>
・ノロウイルスに関するQ&A(厚生労働省)
https://www.mhlw.go.jp/stf/seisakunitsuite/bunya/kenkou_iryuu/shokuhin/syokuchu/kanren/yobou/040204-1.html

❀ 安 房 管 内 の 全 数 届 出 疾 患 ❀

全数届出疾患:全ての医師の方は、対象の感染症の診断を行った際に、掲載の届出様式により最寄りの保健所に届け出る必要があります。

<2 類感染症>

★結核 4 件

結核は、結核菌によって発生するわが国の主要な感染症の一つです。

結核菌は主に肺の内部で増えるため、咳、痰、発熱、呼吸困難等、風邪のような症状を呈することが多いですが、肺以外の臓器が冒されることもあり、腎臓、リンパ節、骨、脳など身体のあらゆる部分に影響が及ぶことがあります。

<参考>結核について(千葉県) https://www.mhlw.go.jp/stf/seisakunitsuite/bunya/kenkou_iryuu/kenkou/kekkaku-kansenshou03/

<4 類感染症>

★日本紅斑熱 1 件

★つつが虫病 1 件

日本紅斑熱、つつが虫病は、病原体を持つダニ類に咬まれることで感染します。

マダニの多くは、春から秋にかけて活動が活発になり、農作業や草刈りなどで山林や草むらに立ち入る際には、
①長袖、長ズボンなど肌の露出のない服装にする②忌避剤(防虫スプレー)を使用する③帰宅したらすぐに着替え、シャワーを浴びる、などの対策をしましょう。

<参考>・日本紅斑熱について(千葉県) <https://www.pref.chiba.lg.jp/eiken/eiseikenkyuu/virus/madani.html>
・つつが虫病に注意!(千葉県) <https://www.pref.chiba.lg.jp/eiken/c-idsc/documents/tsutsugamushi.pdf>

<5類感染症>

★百日咳 1 件

百日咳菌の感染によって、特有のけいれん性の激しい咳発作(痙咳発作 けいがいほっさ)を特徴とする急性の気道感染症です。

若年層の患者が多く、学校や施設で感染が拡大する可能性がありますので、マスクや換気等の基本的な感染対策を徹底しましょう。

<参考>・百日咳(厚生労働省)
https://www.mhlw.go.jp/stf/seisakunitsuite/bunya/kenkou/kekkaku-kansenshou19/whooping_cough.html

【配信元】

千葉県安房保健所(安房健康福祉センター)

あわつと感染症情報

awat-news@mz.pref.chiba.lg.jp